

# 名前衝突(Name Collison)問題 アップデート

## ●本日の内容●

2014年5月にJPNICから名前衝突問題レポートを公表  
7月にICANNで策定されたフレームワークについての情報共有

2015/1/16

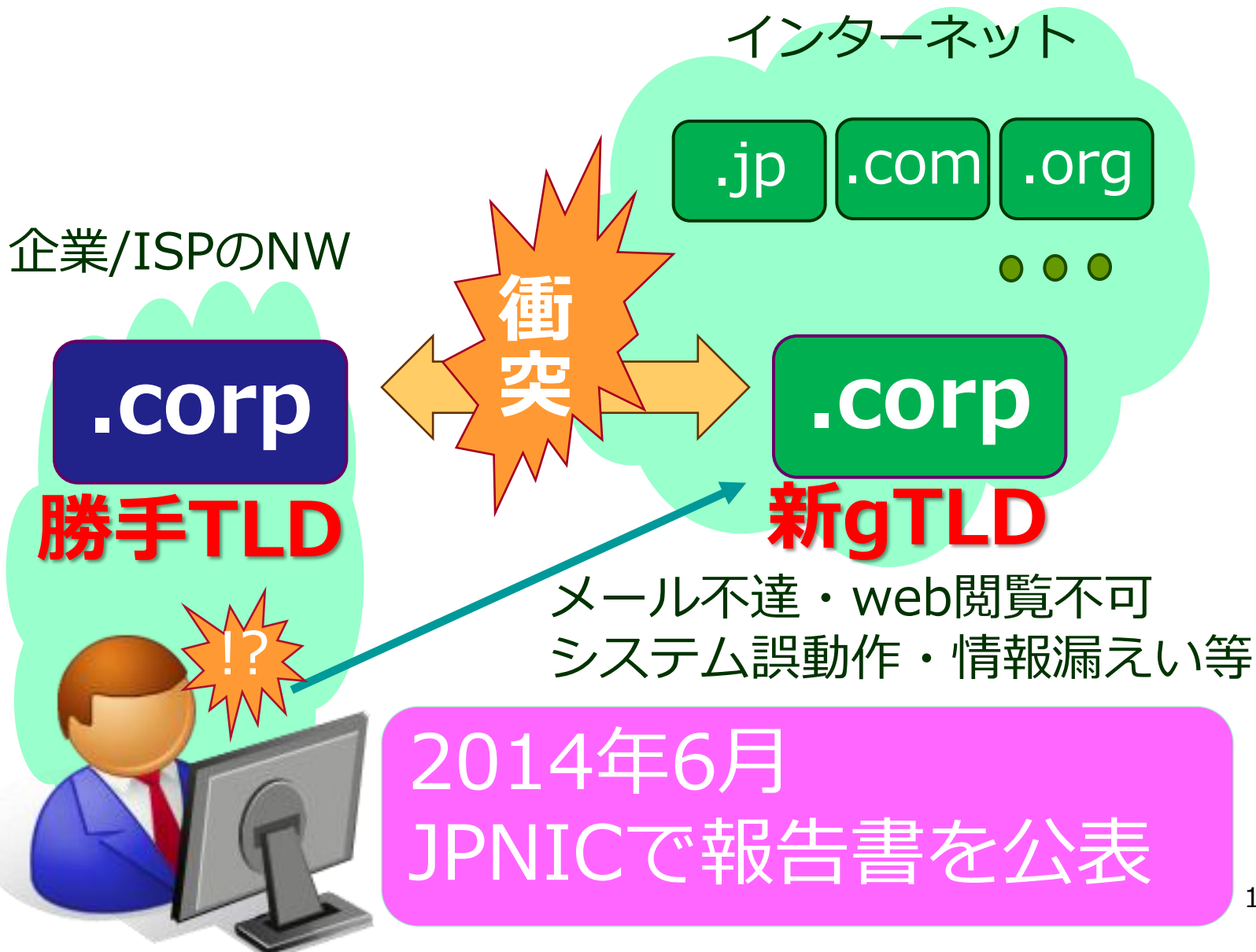
(元)JPNIC 新gTLD大量導入に伴うリスク検討・対策提言専門家チーム

NTTコム エンジニアリング(株)

近藤 和弘

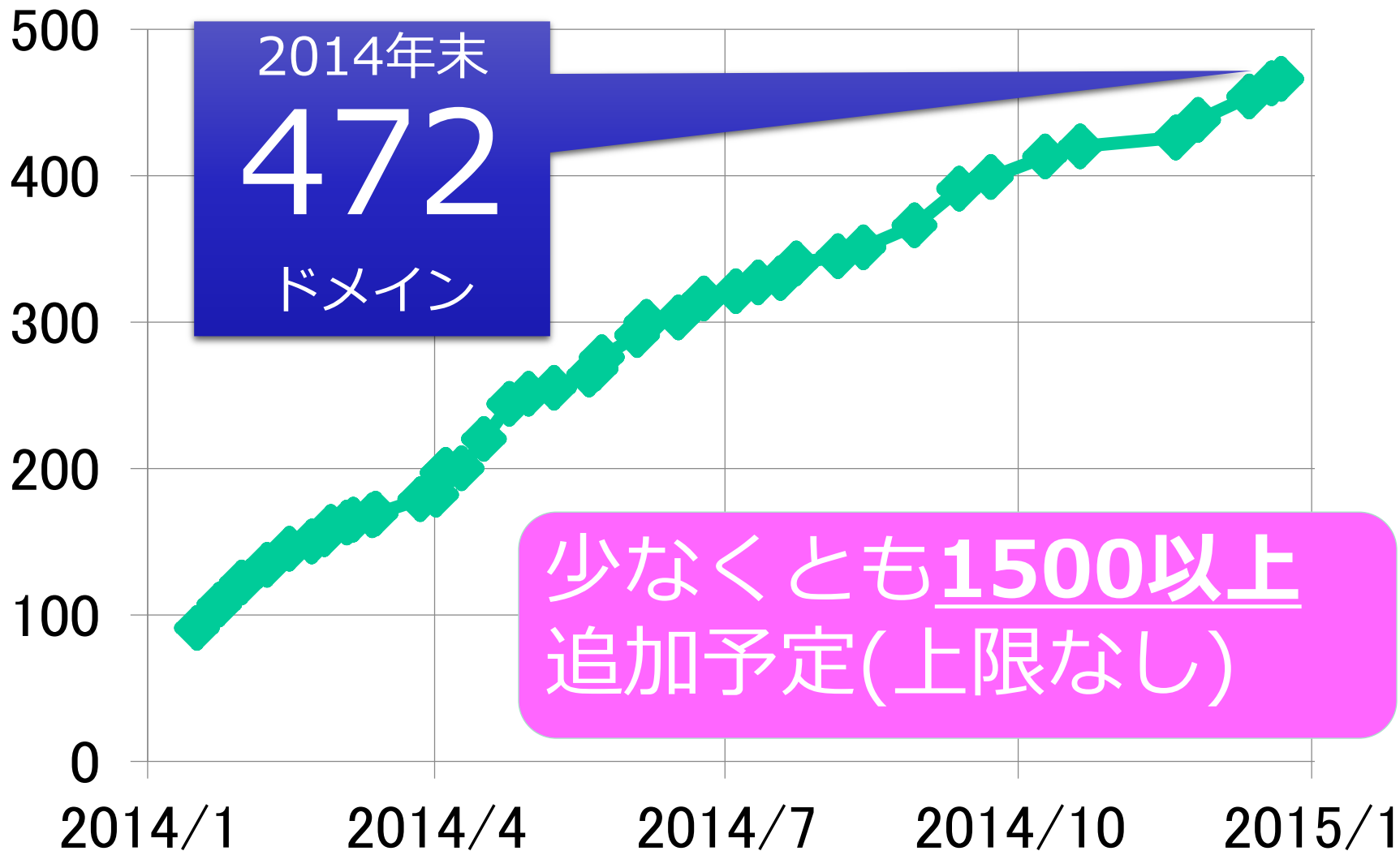
# 名前衝突問題とは

組織内で勝手なトップレベルドメインの利用により発生



# 新gTLDのルートサーバ登録数

増え続けており勝手TLDとの衝突リスクは高まる



# JPNICでも積極的に周知

好意的な反応を頂くもののまだまだ浸透が必要

- JANOG33のLTで発表(NTTコム外山氏)
- 2014年6月にJPNICで報告書を公表

## ▼マスコミ

- 日経NETWORKで持込み企画：2014年6月掲載

## ▼業界団体への周知

- JPCERT/CC Weekly Report
- 日本ケーブルラボおよび日本ケーブルテレビ連盟
- 電子情報技術産業協会(JEITA) 電気通信端末機器審査協会(JATE)等

## ▼学術団体への周知

- 私立大学情報教育協会(私情協)・公立大学協会・電子情報通信学会

等々

---

ところで

# ICANNでの議論

---

## ■ 2014年7月

ICANN新gTLDプログラム委員会(NGPC)により  
JAS global Advisorsのレポートを元にした

## フレームワークを承認

### **Name Collision Occurrence Management Framework**

このフレームワークを(一部)紹介

# フレームワークの内容

## レジストリ・ICANNに実装を求める事項

### ■ ICANNに対して

- ✓ .mail の委任無期限延期
- ✓ 名前衝突の情報提供
- ✓ ルートサーバへの問合せ状況観測
- ✓ 緊急対応の手段を検討
- ✓ IPv6アドレスのリザーブアドレスの検討

### ■ レジストリに対して

- ✓ レポート体制の構築
  - ICANNからの要請に2時間以内に対応
  - 委任開始から2年間実施
- ✓ Controlled Interruptionの実施
- ✓ 緊急時にICANNの指名するback-endオペレータを容認すること

# Controlled Interruption

DNSを使って、名前衝突が起きていることを通知

レジストリのDNSサーバ

新gTLD

.corp

勝手TLD

.corp

名前解決要求  
naibu.corp

該当しない新gTLDの問合せには  
メッセージを回答  
(A/MX/TXT/SRV)

```
:: QUESTION SECTION  
naibu.corp IN A
```

```
:: ANSWER SECTION  
your-dns-needs-immediate-  
attention.corp. IN A
```

DNSを使った名前衝突注意  
喚起が始まっています



# まとめ

---

新 g TLDの増加により **名前衝突リスク増大**

JPNICでは引き続き本問題の周知を進めていきます

ICANN等の動きにもご注意ください

**JPNICのHPで情報提供中です**

ご静聴ありがとうございました